

【支援者向け講座】

『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で

学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう

講師 西岡 有香 先生

(大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV)

大人は自分が簡単にできたことについては、子どももできて当然だと思い込み、できないことは練習量が少ない、なぜわからないの?と頭ごなしに叱ってしまったり、ひたすら努力することを求めてしまったりしがちです。

発達障がいがある場合、できることとできないことに凸凹があり、学校や家庭で保護者や支援者が感じない思わぬ困難と日々対峙していることがあります。

今回の講座では、LDセンターの西岡先生をお招きし、疑似体験プログラムを実施します。

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持ちを考えてみたいと思います。「難しい」「できない」ことを体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、どんな風に声をかけたらよいのかなど、日常場面のお子さんの困難に気づき、どのようなサポートが必要なのかを一緒に考えていきましょう。お子さんのがんばりに目を向けるきっかけにさせていただけたらと思います。

【日時】 2022年9月13日(火) 10:00~12:00

(※ 9:40から受付開始)

【会場】 JEC日本研修センター心齋橋 5階 大会議室A-1

【対象】 大阪市内で発達障がい児支援に携わっている支援者の方

※この講座は支援者対象です。保護者の方は1月に実施予定の同講座をお申し込みください。

【定員】 40名

※同一事業所の参加人数は1名とさせていただきます。

申込者多数の場合、同一法人での参加人数を制限させていただく場合がございます。

※定員になり次第締め切らせていただきます。定員を超えご参加いただけない場合にのみ、

こちらからご連絡いたします。こちらから連絡がなければ、直接会場にお越しください。

参加が決定した方で、ご都合によりキャンセルされる場合は必ずエルムおおさかにご連絡ください。

【参加費】 無料

【申込方法】 申込書に必要事項をご記入の上、FAXかメール、ホームページの
申し込みフォームでお申し込みください。

【申込締切】 2022年9月8日(木) 正午

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。

また、体調に不安のある方の参加はご遠慮ください。

2022年9月13日(火)研修会 申込書

『【支援者向け】LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で
学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう

【申込締切】9月8日(木) 正午

FAX:06-6797-6934 メール:elminfo@fukspo.org

支援者氏名	必ず連絡が取れる連絡先 TEL/FAX/メール(いずれか)	事業所名	機関所在区
(ふりがな)	「Oをつけてください 自宅・職場」	【機関名称】 【職種】	区

※この講座は同一事業所の参加人数は1名とさせていただきます。

◆ホームページからお申し込みの方は、『研修・講演会』ページの申し込みフォームをご利用ください。

◆メールでお申し込みの方は、① 件名に必ず【講座名】【開催日】をご記入ください。

② 氏名には必ず【ふりがな】をご記入ください。

◆託児はございません。お子さんの同伴はご遠慮ください。

◆受講にあたり、配慮が必要な場合は、早めにお申し出ください。

◆個人情報は本研修会に関する連絡のみの使用とします。

◆受付完了通知・受講票の発行はいたしません。特に連絡のない場合は直接ご来場ください。

※本講座は疑似体験講座となっています。筆記用具を必ずご持参ください。

※参加が決定した方でご都合により キャンセルされる場合は必ずエルムおおさかまでご連絡ください。

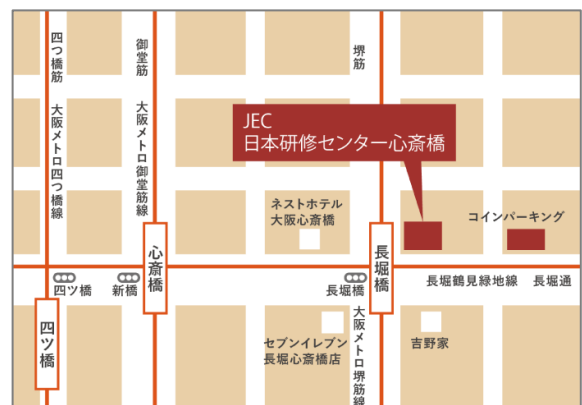
《会場へのアクセス》

JEC 日本研修センター心斎橋

【住 所】大阪市中央区南船場1-18-11 SRビル長堀5F

【アクセス】

- ・OsakaMetro「長堀橋駅」1番出口直上
- ・OsakaMetro「心斎橋駅」から徒歩7分
- ・OsakaMetro「なんば駅」から徒歩15分



※お問い合わせは必ず下記へお願いいたします(会場へのお問い合わせはご遠慮ください)

【お問い合わせ先】大阪市発達障がい者支援センター エルムおおさか

〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-55 大阪市立心身障がい者リハビリテーションセンター 2階

FAX:06-6797-6934 メール:elminfo@fukspo.org URL:https://www.elmosaka.org/